

# 令和8年度 推薦入学試験実施要領

## 1 目的

看護職員として従事する意志を持ち、学業優秀かつ心身共に健康な学生を鳥取県内で確保するため、助産学科、第1看護学科及び第2看護学科の入学者選抜のための「推薦入学試験」を行う。

## 2 募集人員

募集人員は次のとおりとする。

- |            |                  |
|------------|------------------|
| (1) 助産学科   | 8名程度 (学内選抜者3名程度) |
| (2) 第1看護学科 | 20名程度            |
| (3) 第2看護学科 | 3名程度             |

## 3 推薦資格

学科名	推薦要件	対象となる学校・大学
助産学科	<p>① 令和8年3月に鳥取県内の看護師学校養成所を卒業見込みの者 ② 学校養成所在学中の最終成績順位が、おおむね全体の上位30%以内（学内選抜者はこの限りではない）でありかつ心身共に健康である者 ③ <u>助産師となる適性が備わっている者</u> ④ 合格した場合、必ず本校に入学し、かつ全課程を修了する見込みのある者 ⑤ 卒業後、<u>鳥取県内で助産師として就業する事を確約できる者</u></p> <p>上記①～⑤に該当する女子で、看護師学校養成所長の推薦がある者</p>	倉吉総合看護専門学校(1看・2看) 鳥取看護専門学校 米子医療センター附属看護学校 米子北高等学校看護専攻科 鳥取大学医学部保健学科看護学専攻 鳥取看護大学
第1看護学科	<p>① 令和8年3月に鳥取県内の高等学校を卒業見込みの者 ② 高等学校在学中の総合成績が5段階評価の3.5以上、かつ心身共に健康である者 ③ <u>看護師となる適性が備わっている者</u> ④ 合格した場合、必ず本校に入学し、かつ全課程を修了する見込みのある者</p> <p>上記①～④に該当する者で、高等学校長の推薦がある者</p>	県内のすべての高等学校
第2看護学科	<p>① 令和8年3月准看護師資格取得見込みの者 ② 人物や学習姿勢に問題なく、かつ心身共に健康で学校長が責任をもって推薦できる者 ③ <u>看護師となる適性が備わっている者</u> ④ 合格した場合、必ず本校に入学し、かつ全課程を修了する見込みのある者</p> <p>上記①～④に該当する者で、准看護師学校養成所長の推薦がある者</p>	准看護師学校養成所

#### 4 出願提出書類

##### 【助産学科】

1. 入学願書 (本校所定)
2. 受験票 (本校所定)
3. 受験票 (控) (本校所定)
4. 成績証明書
5. 卒業見込証明書
6. 推薦書 (本校所定)
7. 封筒 3種類 (2種類は本校所定)

##### 【第1看護学科】

1. 入学願書 (本校所定)
2. 受験票 (本校所定)
3. 受験票 (控) (本校所定)
4. 調査書
5. 推薦書 (本校所定)
6. 封筒 3種類 (2種類は本校所定)

##### 【第2看護学科】

1. 入学願書 (本校所定)
2. 受験票 (本校所定)
3. 受験票 (控) (本校所定)
4. 成績証明書又は調査書
5. 卒業証明書 《高等学校又は中等教育学校》
6. 推薦書 (本校所定)
7. 封筒 3種類 (2種類は本校所定)

#### 5 試験内容

学科名	試験内容	配点
助産学科	(1) グループディスカッション (60分) (2) 面接 (1人10分程度)	120点 100点
第1看護学科	(1) 学科試験 (英語コミュニケーションI・英語コミュニケーションII) (2) 面接 (1人10分程度)	100点 100点
第2看護学科	(1) 小論文 800字程度 (60分) (2) 面接 (1人10分程度)	120点 100点

※第1看護学科全科目、第2看護学科の看護専門科目を除く科目の試験は、「高等学校学習指導要領」(平成30年3月告示)に基づき出題する。

#### 6 合否の判定

推薦入学試験の合否は、「入学選抜試験に関する規程」の合否判定基準に基づく。

#### 7 合格発表及び選考結果の通知

- (1) 合格発表日 令和7年11月5日 (水) 正午
- (2) 選考結果は文書で本人宛に通知する。

#### 8 その他

- (1) 推薦入学試験に合格しなかった者は、令和8年度入学試験案内に定められた手続きを行って一般入学試験を受験することができる。
- (2) 推薦された者が、入学後成績不振あるいは所定の課程を修了せず退学に至った場合、助産学科においては鳥取県内で就業しなかった場合、当該出身学校を翌年推薦対象校にしない場合がある。